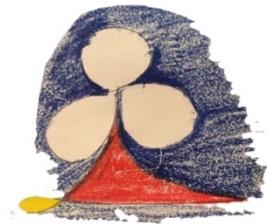


山奥三つ葉 絵画創作室



「その人がその人らしく輝けるために
必要な感性と技術の獲得」
と表現活動の伴走を目指します。

目次

- ◆「山奥三つ葉絵画創作室」の成り立ち……3
- ◆講師紹介……4
 - 講師1 山本 晴奈……4
 - 講師2 山本 浩生……5
- ◆「山奥三つ葉絵画創作室」の魅力……6
- ◆山奥三つ葉絵画創作室にて、学べること……7
 - ▶主体力……8
 - ▶普遍力……9
 - ▶創造力……10
 - ▶自己肯定感……11
- ◆各種開講教室……12
 - 高齢者の方々のための絵画創作室……13
 - 障がいを持つ方々のための絵画創作室……14

◆「山奥三つ葉絵画創作室」の成り立ち

「山奥三つ葉」は、2019年に山本 浩生・晴奈・一葉（現在5歳／娘）によって結成された美術一家のトリオです。

晴奈と浩生は、それぞれ美術大学を卒業後、長年アートと美術教育に携わっています。

家族で一緒に絵を描き始めたのがきっかけで、週末には3人での制作をするようになりました。2023年11月にCOFFEE ritmosにて「山奥三つ葉展」を開催。現在も3人でホームページ、InstagramやYouTubeなどで展示や表現、制作風景などを発表しています。

また、浩生と晴奈は2022年よりオンライン上にて「アート相談室」を開講。2024年より、「山奥三つ葉絵画創作室」を立ち上げました。そこでは、「高齢者の方々のための絵画創作室」「障がいを持つ方々のための絵画創作室」2つの創作室を開講しております。

山奥三つ葉
Instagram



◆講師紹介

●講師1 山本 晴奈



* 山本 晴奈(やまもと はるな)

女子美術大学／大学院を卒業。卒業制作賞、東京理科大学学長賞、女子美奨励賞、上海/Shanghai Joshibi Art Gallery Award賞など、数多くの賞を獲得。中学・高校の専修免許取得。幼稚園児、小学生、高校生、障がい者、高齢者に美術(絵画・粘土等)を教えた経験がある。幼稚園では教えた園児のひとりが「ちびっこおえかきコンテスト」にて2000人中50人の中の佳作に選ばれた。

個展、グループ展も開催。繊細な感受性をもって、ひとやものごとの本質をしっかりとらえることを意識している。

* 夫婦での活動

・美術の経験・知識・技術に加え、アート思考やコーチングなどの知識を用いた「アート相談室」を現在オンライン上で開講している。開講内容は「美術相談」「絵画教室」「美術制作」「アート子育て」「アート思考」。

* 家族での活動

浩生・晴奈・娘の一葉によるトリオ「山奥三つ葉」を結成し、活動している。娘が1歳の頃より、三人で絵画制作を行っている。2023年11月に、三人の絵が描き溜まったので、八王子の喫茶店COFFEE ritmosにて家族展を行った。

山本晴奈 HP: <https://yamamotoharuna.myportfolio.com/work>



◆講師紹介

●講師 2 山本 浩生



* 山本 浩生(やまもと ひろき)

武蔵野美術大学油絵科卒業。幼稚園、学童、障がい者施設、専門学校、大学、カルチャーサロン、絵画教室、風景画教室等、0～90歳まで全世代1000人以上に絵画を教えた経験がある。美術批評家、ビデオカメラマン、写真家、ギャラリストとしても活動経験有り。個展、グループ展多数。美術／表現に関する多様な知識と技術を持っている。

柔軟で多角的な感性と筋の通った論理性にて、様々な人々に的確なアドバイスを行えるように意識している。

* 夫婦での活動

・美術の経験・知識・技術に加え、アート思考やコーチングなどの知識を用いた「アート相談室」を現在オンライン上で開講している。開講内容は「美術相談」「絵画教室」「美術制作」「アート子育て」「アート思考」。

* 家族での活動

浩生・晴奈・娘の一葉によるトリオ「山奥三つ葉」を結成し、活動している。娘が1歳の頃より、三人で絵画制作を行っている。2023年11月に、三人の絵が描き溜まったので、八王子の喫茶店COFFEE ritmosにて家族展を行った。

山本浩生 HP: <https://yamamotohiroki.myportfolio.com/>.



◆「山奥三つ葉絵画創作室」の魅力

受講者が主役。「あなたならではの表現を継続して創作できる」ように導きます。

「主体力／普遍性／創造力／自己肯定感」という4つのキーワードを掲げています。（P7 図1）

絵画や芸術といえば、多くの方が【うまい／へた、センスある／ない、わかる／わからない】という枠組みで考えてしまい、興味があっても「はじめられない」人が少なくありません。

しかし実は、絵画や芸術は、手軽に日常のひとつときに描いたり作ったり、誰もが絵画や創作の技術を身につけることができる可能性のあるものです。

絵画や創作には、人間の根本的／基礎的な創作行為が凝縮されています。だからこそ、大人から子ども、ご高齢の方から障がいのある方まで、誰もが生涯において「最高傑作」を創ることができるジャンルなのです。我々は、その可能性を引き出すためのカリキュラムを、ひとりひとり柔軟に組んでいくことができます。

柔らかく穏やかな雰囲気ですべての気持ちをしっかり汲み取り、のびのびとマイペースに個性を発揮させることのできる山本晴奈講師。美術や絵画に関するあらゆる経験と技術を持ち、筋の通った論理で的確なアドバイスを行うことのできる山本浩生講師。

2人の講師が協力しあい、コミュニケーションをしっかりと取りながら運営している創作室なので、一人ひとりの感性や技術をよりきめ細やかにすくいとり、適切にコーチング・ナビゲート・カウンセリングしていくことができます。

したがって、高齢者の方々のための絵画創作室／障がいのある方々のための絵画創作室を開講することが可能となりました。

◆山奥三つ葉絵画創作室にて、学べること

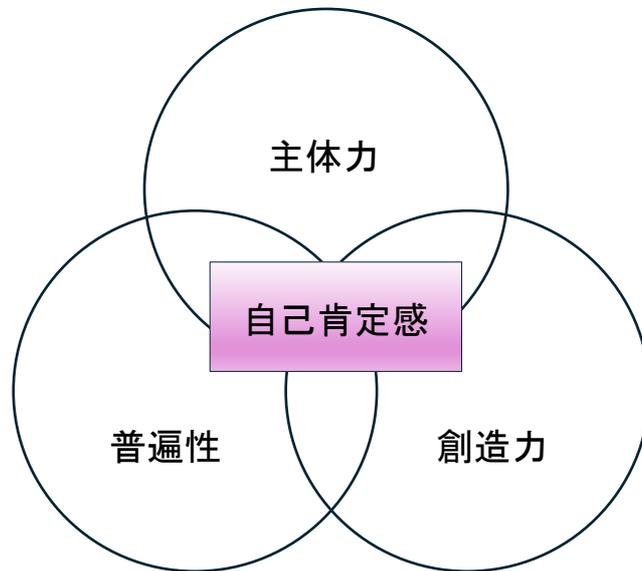
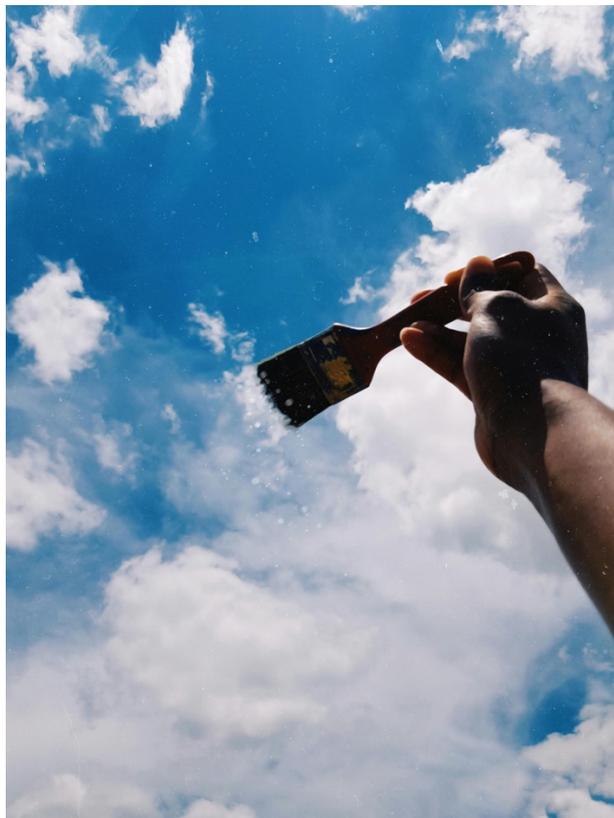
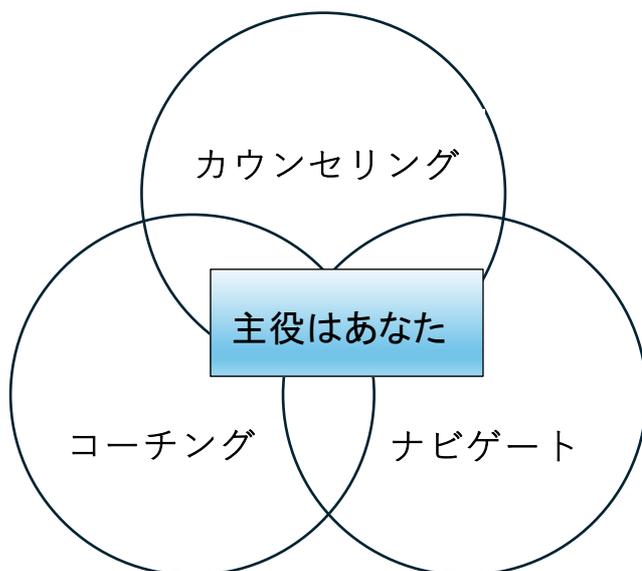


図1



▶主体力



主役はあなた。どんな方でも創作できるようになる。

自由に、「あなたならではの」表現の探究。

思いっきり羽ばたける基地。



・受講者が主役です。適宜「コーチング」「ナビゲート」「カウンセリング」（図2）の要素を取り入れた創作室です。

・あなたならではの表現を見つけ、方法を「じぶん」で組み立てる力を養うようにコーチングします。

・アートに一つだけの正解というものはありません。一人一人が、どのように自身の表現を模索していくかが重要なのです。失敗を恐れることなく自身の表現を追求するために、主体的に試行錯誤していくことが大切です。

・それぞれの気質や感性に合った教え方を展開し、その人らしく、のびのびと描けるようにサポートします。

▶ 普遍性

絵画や創作は、全人類に共通する根本的な行為。

だからこそ普遍的な感動を呼べる。

幅広い方々が創作の喜びを体験できる絵画創作室です。



・ 絵画や創作には、切る、貼る、塗る、剥がす、ちぎる、破く、擦り込む、なぞる、折る、詰める・・・などの人間の根本的／基礎的な行為＝創作行為が凝縮されています。それらの創作行為を集中して取り組むことができれば、時として人間業とは思えないほどの創造や表現ができ、多くの人を「感動」させることができます。

・ 絵画や創作の「感動」には国籍も年代も性別もありません。幅広い方々が「普遍的」に感動できるのです。それは絵画や創作が、人間の根本的／基礎的な行為＝創作行為（の組み合わせ）であるからだと考えます。

・ 「普遍的な感動」がある作品には、必ず「その人ならではの」個性がしっかりと刻まれています。誰でもペン1本・紙1枚・線1本で、自分独自の世界を表すことができ、世界中の人々に感動を与えることができるはずなのです。その可能性を引き出すためのお手伝いをします。

・ 山奥三つ葉絵画創作室では、人間の根本的／基礎的な行為＝創作行為に注目することで、子どもから高齢者の方、障がいのある方まで、ひとりひとり、幅広く、絵画や創作の普遍的な喜びを知っていただけるようなカリキュラムを組むことができるようになりました。

▶創造力

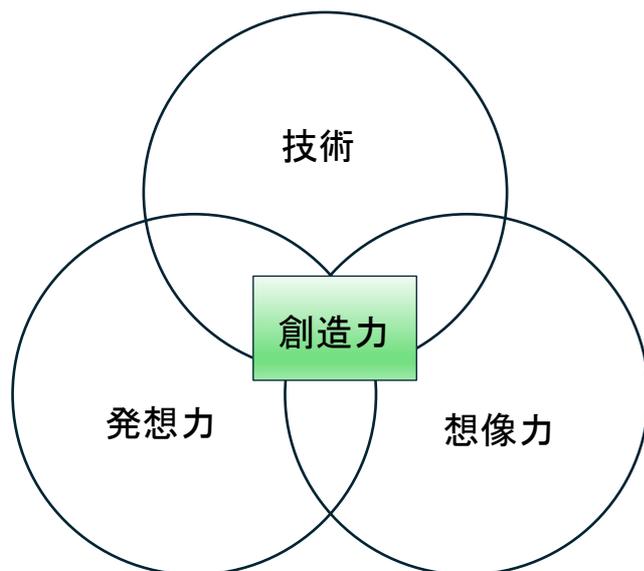


図3

無限にひろがる、ひらめきとイメージ。

「じぶんの世界」を感覚的に、リアルに創
ることができる技術を身につける。



・創造力＝技術＋発想力＋想像力（図3）であると考えます。

・創造力を身につけると、ペン1本・紙1枚あれば、好きなだけ「じぶんの世界」を描くことができるようになります。線だけで様々なイメージ（想像）を表現することが可能になるのです。

・創作する上で、考えすぎて行き詰まっていたとしたら、まず手を動かし何かしらの「かたち」にしていきます。そこには、いろいろな発想やひらめきが現れているはずです。

・また手を動かしていくと、知らず知らずのうちに創作行為に集中し、没頭していくでしょう。「感覚」をたよりに手が動き、創造していくこともあるのです。それも一つの「技術」です。没頭から覚め、できあがった作品を観て、ほんとうに自分が描いたのかとリアルに驚くのです。

・創造力を身につけることで、「物事は一つの正解ではなく、いろいろな物事の捉え方や見方ができる」ということがわかるのです。絵画に一つだけの正解はありません。「自分ならではの世界」を創造し表現しましょう。

▶自己肯定感

好きこそものの上手なれ。

あなたの良いところ見つけて、褒めて伸ばします。

絵画や創作が好きになり、

自分自身も好きになる創作室です。



- ・山奥三つ葉絵画創作室では、受講者自身も気づいていない良いところを見つけ出します。
- ・結果よりも過程（プロセス）を重要視します。また、偶然性と変化を肯定しています。
- ・失敗を恐れず、試行錯誤や探究していることを、具体的に褒めます。褒めることにより弱みと思っていたものが強みとなり、粹やしがらみに囚われていた自分を解放する筋道を切り拓くことができます。
- ・絵画や創作は、幼児から100歳を超えるまで、誰もが生涯において「最高傑作」を創ることができるジャンルなのです。
- ・クリエイティブなものごとに挑戦し、継続して取り組むと、幸福感が増大し人生が充実すると言われ、生涯教育などの分野でも注目されています。また、子育てで近年注目される非認知能力の向上でもクローズアップされています。
- ・また山奥三つ葉絵画創作室では、アートセラピーやカウンセリングといった要素があります。絵や創作物に表出した色彩、形態、概念などを見ていくと、ある「傾向」や「方向性」が出てくることがあります。我々は、それを適切に捉え、カウンセリングを行うことで受講者の自己肯定感を高めます。そして受講者が「自分らしさ」を肯定できるように、ナビゲートしていきます。

◆各種開講 絵画創作室

●高齢者の方々のための絵画創作室

◆どうしてもやってみたかった絵画や創作／様々な記憶やあの頃の気持ち
・・・気軽に、表現してみませんか。

★ひとりひとりと丁寧に対話し、それぞれの方にじっくりあうような「オーダーメイド」な教え方をします。また、介護施設などの場合、職員の方々とも柔軟に連携し、適切かつ必要な報告・連絡・相談を心がけています。

★最近物忘れが・・・。ものの名前が出てこない・・・。などお困りの方。手先や指先を使うと、脳が活性化します。塗る、貼る、切る、結ぶ、折る・・・など、手先を使ったものづくりを取り入れています。

★アートセラピー、芸術療法、色彩心理などの方法も取り入れています。

★いろんな描画材を使えます。水彩や鉛筆など基礎描画材をはじめ、粘土、廃材、生活素材、写真等を使った表現など、幅広い表現が可能です。

★「昔から絵が下手でセンスないのかも」という方でも、自由自在に創作できるよう、柔軟かつ適切にナビゲートします。



●障がいを持つ方々のための絵画創作室

◆すべての方々が感性を純粹に表現に注ぎこみ、できるかぎり1人で独自の世界観を創ることができるように、必要なことを、伴走／フォローします。

★ひとりひとりの独自の世界観・個性を、しっかりと認知し、褒め続けることによって、自己肯定感が向上します。

★施設などの場合、職員の方々とも柔軟に連携し、適切かつ必要な報告・連絡・相談を心がけています。

★それぞれの方のできること／できないこと、やればできるようになること、やりたいこと・・・などを見極めて、ひとりひとりに適切な課題を提供し、伴走／フォローします。

★「目標を達成する」だけではなく、一人ひとりの感性を尊重するために、柔軟に課題を変更することがあります。

★様々な表現（音楽、箱庭、墨、身体表現、詩歌、フラワー等）と絵画・創作を、組み合わせた表現も行います。

★絵画をはじめ、粘土、廃材、生活素材、写真等、幅広い素材を使った表現や技法で、楽しみながら制作できます。

